

いよいよ市議会議員選挙 17日告示 24日投票 28人が立候補か？ 何も語らず展望も示さない選挙活動の自粛は市民に責任をはたせません

17日告示、24日投票で沼田市議会議員選挙がおこなわれますが、立候補説明会には28陣営が出席し、定数22を28人で争うことになりそうです。

東日本大震災によって選挙活動を自粛する動きもあり、沼田市議会でも3月27日に各派代表者会議を開き、自粛について話し合いましたが、意見の一致ができません、それぞれの判断で行動することになりました。

4年間、市政の運営に携わろうとする市議会議員を選ぶ選挙で、何も語らず、展望を示さないことは市民に対し責任を果たさないこととなります。

日本共産党市議団 東日本大震災の被災者支援を市に申し入れ 屋根瓦の損傷に見舞金支給を検討へ

井之川議員と大東議員は3月28日、市長に、今回の地震で屋根瓦に損傷を受けた市民に見舞金を支給することや、市内に避難されている方々に情報の提供、親戚・知人宅に避難されている方も旅館など宿泊施設での避難生活を送れるようにすることなどを申し入れしました。

対応した副市長は、「見舞金の支給について、県内他市の状況を調査し、検討したい」とこたえました。

さらに副市長は「総合相談窓口を職員常駐で設置し、こちらに避難されてきた方々の相談にあたりたい」とこたえ、取り組みを充実させる考えを示しました。



街頭から救援募金を訴える大東議員

山間に春をよぶ追貝の獅子舞 各家の繁栄を願い春を告げまわる

利根町追貝の大国神社の獅子舞が、3月27日おこなわれ、家々の繁栄と健康を願い、各家をまわりました。

獅子舞は明治の末ごろ、富山県から出稼ぎに来ていた人が伝えたのがはじまりです。

獅子があがるという縁起をかつぎ、標高の低い地区から高い地区の家々をまわりました。



ぶらり散歩 めまた道 白沢町 初之州 上古語父 会津街道 上古語父の枝垂れ桜

会津街道の起点は、本町通りと御馬出しの交差点で、そこには高札場がありました。

尾瀬を越えて、会津に通じるこの道の起源は不明ですが、片品村に「土井出庄」が置かれていたことから、平安末期には東山道からわかれた、尾瀬越えの道が利用されていたことも考えられます。



会津街道と馬頭観音の文字塔

上古語父の会津街道沿いには、道祖神（享保14年）や馬頭観音の文字塔（嘉永4年）などが昔の面影を伝えています。

上古語父の枝垂れ桜は、推定樹齢150年で、「町田の観音様の枝垂れ桜の子」と伝えられています。

樹高約10㍍、南北11㍍、目通り2.3㍍で白沢町では最も大きい枝垂れ桜です。



上古語父の枝垂れ桜



被災者の願いは、これまでの生活を取り戻し、地域社会を再建することにあり、被災者への思い切った個人補償を政府は実行すべきです。

戦後未曾有の大震災の被害規模に応じた対策が急務であり、文字通り、一分一秒を争っています。国の総力をあげた取り組みこそが、被災者を力づける対策になります。仮設住宅や公共住宅など、住まいの確保が再建と復興の大前提となり、地域のコミュニティーを維持しながら、政府は住まいの確保を最優先させ、生活に必要な仮設の店舗や仮設の工場なども必要です。

こんにちは 大東のぶゆきです

東日本大震災への義援金にご協力ください

日本共産党利根沼田地区委員会は、東日本大震災への義援金活動に取り組んでいます。ご協力をお願いいたします。大東議員が下記の所へご連絡ください。

連絡先 日本共産党利根沼田地区委員会
電話 23-1519

2011年4月3日

NO. 253

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料